



ようらん
揺籃

揺籃(ようらん)とは「ゆりかご」のことです。本校の校歌の一節に「霊の揺籃 わが母校」とあります。中条校は、生徒の皆さんにとって精神(魂)をすこやかに育む「ゆりかご」でありたいと思っています。

★ **11月6日(水)「森林の日」** 澄みわたる晩秋の空の下、全校生徒で大規模な森林整備を行いました。長野西中条校開校以来の伝統行事です。キノコの森整備班、花壇・プランター班、遊歩道整備班、間伐・製材班、昼食準備班に分かれて活動し、作業後は校友会、PTAの皆様からのバーベキューのご褒美です。教室を飛び出して向かった「チャレンジの森」には、新鮮な驚きや喜びが待っていました。



炭も中条校産です、1年「チャレンジの授業で作りました



キノコの森整備班



遊歩道整備班

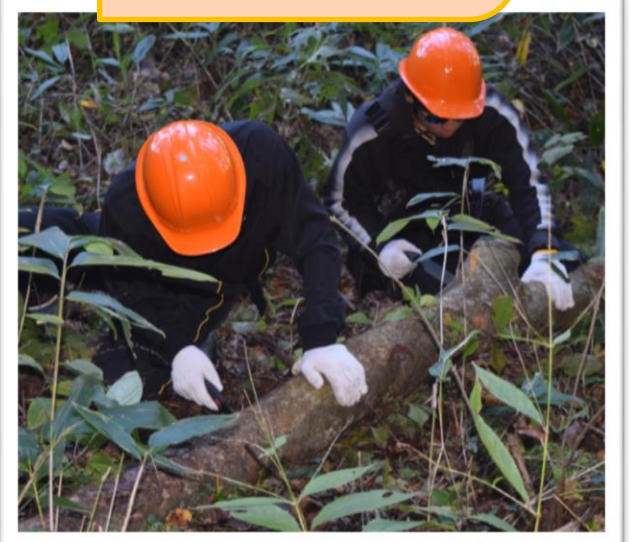


花壇・プランター班



【生徒の感想】・整備した階段は少しだけ、先輩の整備した後を引き継ぐことができよかった。丸太を切ったことがなくて苦労した。太い木には、なかなかかなわないと思った。・テーブルを直した時もそうだが、遊歩道の傷んだところを直して気持ちがすっきりした。・花壇はあるけれど何もなくてつまらないなと思っていました。花を植えて気持ちが明るくなった。・バスを降りていつも見る場所が華やかになってよかった。・知らないうちにキノコがこんなに育っていてびっくりしました。・どれも毒きのこに見えて怖かった。今までキノコはあまり食べなかったがちょっと注目してみようと思った。天気が良くてバーベキューが最高でした。みんなで取り組む中条校らしさがよく出ていたと思う。

間伐・製材班



もちろん一番の楽しみはバーベキューです



★ **11月14日(木)「森林の日」講演会**

「森林の日」チャレンジの森での活動の事後学習として信州大学農学部的小林元先生から「森林の木材生産と二酸化炭素吸収のはたらき」についてのご講義をお聴きしました。この様子はSBCラジオ「豊かな森林キャンペーン年末特番」として12月30日14:00から放送されます。

